

## 平成 28 年度 第 6 回三重県行財政改革推進本部本部員会議 概要

- 1 開催日時：平成 28 年 8 月 26 日（金）9:30～9:45
- 2 開催場所：プレゼンテーションルーム
- 3 議事概要：以下のとおり

### 議題 1 「歳出改革ワーキング・グループ」の検討状況について

#### 【下村財政課長】（資料 1 に基づき説明）

今回は、総人件費と維持管理費の抑制について報告いたしたい。取組の方向性（たたき台）において、総人件費の抑制については、ワーキングにおいて分析した現状や課題を参考に検討してはどうかなどとしている。維持管理費の抑制については、そもそも施設が必要かどうかという根本的なところから可能な限り早期に議論してはどうかとしている。

#### 【西城戦略企画部長】

維持管理費が「110～120億円の高い水準で推移」とあるが、何に基づいて高いと言えるのか。

#### 【松下財政課班長】

維持管理費そのものの額で類似団体等との比較は難しい。一般財源ベースで100億円を超える数字は無視できない数字であるので、聖域化せずに縮減していく余地があるということである。

#### 【西城戦略企画部長】

類似団体との比較等があれば説得力があると思う。  
また、情報システムは公共施設財産に入るのか。

#### 【松下財政課班長】

情報システムについては無形財産になる。県で保有しているあらゆる土地・建物等の財産について、その規模が適正かどうかを改めて検討していくということで財産の中に含めている。